

2019 年度

夏のオープンキャンパス開催

川内市医師会立川内看護専門学校



2019年7月27・28（土・日）に、2019年夏のオープンキャンパスを開催しました。猛暑の中、たくさんの方にご参加いただき誠にありがとうございました。当日の様子の一部をご紹介します！

学校紹介

最初のプログラムは看護学校についての総合説明。前野副校長からのご挨拶、川内市医師会立川内看護専門学校の理念や特徴、カリキュラム内容をご紹介の後、入試についての説明も行いました。



白衣体験

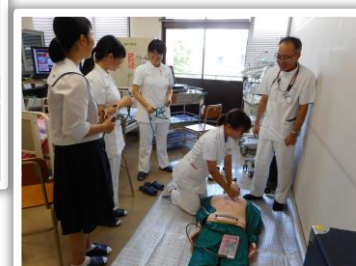
白衣体験しそのまま看護体験へ。

参加者の皆さん、白衣姿がとても素敵でした。

看護体験

今回はメイン企画の一つであるキャンパス体験シールラリーを行いました。様々なブースで看護体験体験をチャレンジしていただきました。

白衣姿で皆さん心臓マッサージにチャレンジ！



看護体験 / シミュレーターでの心臓マッサージ



看護体験 注射見学・点滴体験

シミュレーターでの採血の実際を見学してもらいました。
みなさん興味を持って見学していただきました。また、点滴の滴下にチャレンジ・・・なかなか難しい・・・笑

妊婦体験

妊婦体験ジャケットを装着し、妊婦さんが受ける身体的負担と胎児が成長する喜びを疑似体験してもらいました。妊婦の『辛さ・大変さ』『喜び』を疑似体験することによって『生命の尊さ』『助け合いの大切さ』『親への感謝』を感じられたでしょうか。たくさんの保護者の方も同席されていたので、一緒に体験できて皆さん表情も穏やかでした。



公開授業

第1回 7月27日(土) 在宅看護

在宅看護は療養者を24時間安心して、その人らしく在宅で生活することを支えることが在宅看護の目的。そして、看護師もさらにその人の生き方を学び、看護師も共に成長すると福満教員。卒業生の応援をもらい、自宅での手浴を実践！参加者の皆さんは真剣にみていました。

第2回 7月28日(日) 成人看護(クリティカルケア)

クリティカルケア看護とは、生命危機状態にある患者の看護のこと。クリティカル(急性期)にある患者の状態はどのような変化が起きているのか、実際にモデル人形や自分の身体を使って観察してみました。実際の救急現場、手術場面など緊迫した場面では、適切に観察し、アセスメントする能力が必要であると牟禮先生。



茶話会

茶話会では、在校生や卒業生を交えながら日々の生活や勉強について学生ならではの本音トークに花が咲きました。参加者からも、沢山の質問があり、これから進路を考えていく際の参考になったのではないかと思います。



8月以降も学生スタッフのアットホームなオープンキャンパスを開催しますので、是非、お越しください！